



ご利用案内

開園時間 9時30分～17時 (野鳥観察舎 最終入館16時30分)

休園日 火曜日 (祝日の場合は翌平日休み)
年末年始12/28～1/1お正月、夏休みなどは臨時閉園する場合があります。

団体利用 バードウォッチング、体験プログラム等の内容に関わらず団体でのご利用は事前にお申込ください。

MAP

●所要時間
 松江から車で40分
 出雲から車で30分
 出雲空港より車で10分
 山陰道宍道I.C.より車で15分

●駐車場無料

●最寄り駅
 一畑電車「湖遊館新駅」
 徒歩10分

※信号機は県道 23 号線と国道 431 号線付近のみ表示しています。

宍道湖グリーンパーク

〒691-0076 島根県出雲市園町 1664-2
 TEL:0853-63-0787 FAX:0853-63-0797
<http://www.green-f.or.jp/>
 E-mail: greenpar@green-f.or.jp
 管理運営: 公益財団法人ホシザキグリーン財団
 ©Hoshizaki Green Foundation 2021.6.20

バードウォッチング
Bird Watching

野鳥観察舎からは、窓越しにいつでもバードウォッチングが楽しめます。

宍道湖をはじめ、園内やピオトープ池などでも四季折々、さまざまな野鳥の姿を見ることができます。

春~夏 沖の杭にはミサゴなどがよくとまります。湖岸では夏鳥のオオヨシキリがにぎやかにさえずります。

杭の上で魚を食べるミサゴ オオヨシキリ カワセミの親子

春と秋 渡りの季節には、湖岸やピオトープ池に渡り途中のシギやチドリのかなかが姿を見せます。

アオアシシギ セイタカシギ コチドリ

展示やイベント

企画展示
 夏や冬などに、生きものや自然環境をテーマに企画展を開催しています。また、梅雨のカタツムリ、秋の渡り鳥などといった季節を感じる事ができる展示も随時行っています。

自然観察会
 毎月1回、園内の林や宍道湖の湖岸、ピオトープ池などさまざまな環境に見られる鳥や昆虫、植物などをテーマに自然観察会を開催しています。

【要事前申し込み・定員あり】



グリーンパークでもっとも多くの鳥が見られるのは冬です。秋から冬にかけて宍道湖に渡ってくるカモのなかまなどが観察できるほか、園内にも冬鳥がやってきます。

秋~冬

湖面のカモ コガモ ジョウビタキ

野鳥観察舎の2階から見える田んぼにはマガンやコハクチョウなどが飛来することがあります。3月の中頃には北側の山を越えて繁殖地へと渡っていくマガンが見られることがあります。

マガン コハクチョウ タゲリ

宍道湖畔の多自然型公園

しんじこ
宍道湖
グリーンパーク



多くの水鳥が集う「宍道湖」の湖岸にある多自然型公園 宍道湖グリーンパーク

自然を体感!

宍道湖グリーンパークは、野生動植物が生息する環境を維持し、訪れた人がこの地域の自然に親しみを深めることができるようにとつくられました。これからも、自然や生きものについて紹介する展示や自然観察会の開催などを通して、地域に根ざした自然保護の啓発の場としての役割を果たしていきたいと考えています。

園内 & 周辺マップ



園内の林や池のほかにも、宍道湖の湖面や岸辺、水田など周辺にさまざまな環境がひろがっています。

園内の林



出雲地方に見られる樹木を中心に植えられているほか、野鳥が好む実がなる木なども植えています。樹名板や解説板もあります。

バードサンクチュアリ



人の立ち入りを制限して野鳥をはじめとした生きものに生息環境を提供しています。カワセミ池や水場のようすは、観察窓から見るができます。

ピオトープ池



水辺の生きものの生息場所として整備しています。水深は全体に浅めですが、深さを調整することができ、3つの池で少しずつ違ってきます。

水場



小鳥が水を飲んだり、水浴びをしたりできる浅い水場があります。

グリーンパークのまわりには…

宍道湖



隣接する中海とともに、その豊かな自然と特色ある汽水域の環境が国際的に重要な湿地として認められ、2005年11月にラムサール条約登録湿地となっています。

北側の田んぼ



地元の農家のみなさんの協力を得て、冬の間、水をためることでコハクチョウなどの水鳥が飛来しやすい環境にしています。

多自然型湖岸堤



ゆるやかな傾斜の草地の湖岸の先には人工の島があり、その間は浅くなっています。夏にはウチワヤンマやナゴヤサナエの羽化殻が見つかることもあります。

さらに、南に進むと…



広い河口部には砂州やヨシ原、河畔林があり、周辺には水田地帯も広がっています。水鳥をはじめ、さまざまな野鳥の姿を見ることが出来ます。

さまざまな環境

学び体験 宍道湖が一望できる 野鳥観察舎



備え付けの望遠鏡でバードウォッチングが楽しめます。職員が常駐しているので初めてでも安心。いろいろな体験を通して興味が広がる空間です。



宍道湖・中海ってどんなところ？ラムサール条約ってなんだろう？自然環境や生きものことなど、楽しみながら関心を深めることができる展示があります。



今日はどんな鳥に出会えるかな？



ふれることのできる展示も充実



楽しいパズルや電子図鑑



入口の“バードウォール”には周辺で見られる野鳥がズラリ！～毎時00分に注目！～“鳥のシルエット”が登場するよ